

小都整第1257号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

小松島市長 稲田 米 昭



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（報告）

このことについて、平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました
今後の道路行政についての意見・提案の提出について別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

徳島県小松島市

地方は公共交通機関が未発達なため車がなければ日常生活にも支障をきたす状態がありますが、これまでの道路行政は人口の集中した都市部を優先的に整備が進められ、道路と発達した公共交通機関とが相俟って便利この上ない状態となっています。

今後は、高齢化、少子化が進展している中、活力ある地域づくりを推進するためにも遅れている地方の道路整備を重点的に行い、安全で安心できる暮らしの実現のためにも他に財源を充当することなく、すべて道路整備に充当してもらいたい。

また、四国地方の活性化のために高速道路（本四連絡橋も）の通行料金の引き下げの恒久化と対象時間の拡大等が不可欠であります。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

徳島県小松島市

○現状

地域の現状として紀伊水道に面した港湾都市として、また地理的好条件から海陸交通の要衝地として栄えてきました。しかし、昭和60年の大鳴門橋の開通を契機に小松島フェリーの廃止、平成10年4月の明石海峡大橋開通等それまでの海上交通から淡路島を経由する陸上交通へと交通形態が変化したことに伴い小松島市と近畿圏を結ぶ旅客航路の歴史に巻くが閉じられました。

このことにより、交通の要衝地として栄えてきた中心市街地に失われたかつての賑わいを取り戻すため、地域の文化・歴史等の資源を活かし国内外の人々と市民がふれあう交流の拡大を図っているところである。

○課題

今後は、本州四国連絡橋や四国縦貫自動車道の開通に加え四国横断自動車道の整備に伴い、これらの高速交通網と地域の生活交通網との連携がますます重要になります。また、本四連絡橋や四国縦横断道の開通に伴う交通量の増大、車両保有台数の増加、高齢化の進展などにより交通事故の増加も懸念されております。

このような状況から、四国横断自動車道やそのアクセス道路を早期に整備し、併せて自転車道・歩行車道や標識の文字拡大や照明灯の増設、照度のアップ等、弱者にも配慮した交通安全施設の整備を行うことにより道路の交通安全性を高めなければなりません。

さらには、今後30年のうちに50%の確率で発生が予想されている南海地震地には、被害を最小限に食い止めるために、主要幹線道路だけでなく脆弱な生活道路も整備し避難路や物資の輸送路を確保しなければなりません。

このように地方の道路整備に対する需要はまだまだ大きいものがあり、遅れている地方重視の予算配分を望みます。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

徳島県小松島市

地域の目指すべき将来像としては、四国横断自動車道・鳴門－小松島間を是非とも早期に完成させるとともに、小松島インターチェンジ（仮称）と国道55号を結ぶアクセス道路や国道と臨海部のアクセス道路の整備、また、身近な生活道路、農道の整備、歩道の設置や道路の緑化等の道路環境の向上などにより、安全で快適な道路網と潤いのある道路空間の整備を図ってゆきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

徳島県小松島市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等
<p data-bbox="174 403 387 432">・地域活力の向上</p> <p data-bbox="174 715 472 791">・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化</p>	<p data-bbox="584 400 1178 523">平成20年2月6日に開通した県道花園日開野線は国道55号と中心市街地を結ぶアクセス道路として整備。</p> <p data-bbox="584 715 1178 837">平成19年12月8日に開通した県道阿南小松島線(立江・櫛淵バイパス)は道幅も狭く危険であった道路を2車線に整備。</p>	<p data-bbox="1339 316 1644 344">○期待する効果や評価等</p> <p data-bbox="1339 400 1881 655">国道55号から中心市街地また新しい徳島赤十字病院を最短距離と時間で結んだことにより、中心市街地の活性化、救急患者の搬送時間の短縮、周辺道路の渋滞緩和等、地域の発展に大きな役割を果たすと期待しています。</p> <p data-bbox="1339 715 1881 1102">旧県道・阿南小松島線は阿南市と小松島市を結ぶ主要な幹線道路ではありますが、山裾を曲がりくねった狭い道ですが、交通量も多く中学校、小学校、保育所が隣接しているため通学路にもなっており、子供達にとっても大変危険なものでありました。新しい道路の開通により、地域の発展と交通事故の防止に大きな役割を果たすと期待しています。</p>